



令和 元年度 全国学力・学習状況調査（6年対象）



4月に6年生を対象に行われた全国学力・学習状況調査の集計報告が出ましたので、本校児童の概要についてご報告いたします。

	国語 %					算数 %			
		話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識理解技能 言語についての		数学的な 考え方	数量や図形につ いての技能	理解 いての知識
本校 正答率	69	77.3	56.7	86.7	59.6	72	66.8	82.5	71.0
県 正答率	61	69.1	52.7	80.3	49.2	67	63	73.4	69.7
全国 正答率	63.8	72.3	54.5	81.7	53.5	66.6	62.2	73.6	70.1

観点別の正答率を見ると、国語では、全国の平均と比べ、どの観点も5～6ポイント上回っています。ただその中で、「書く能力」は、約2ポイントの違いにとどまっています。

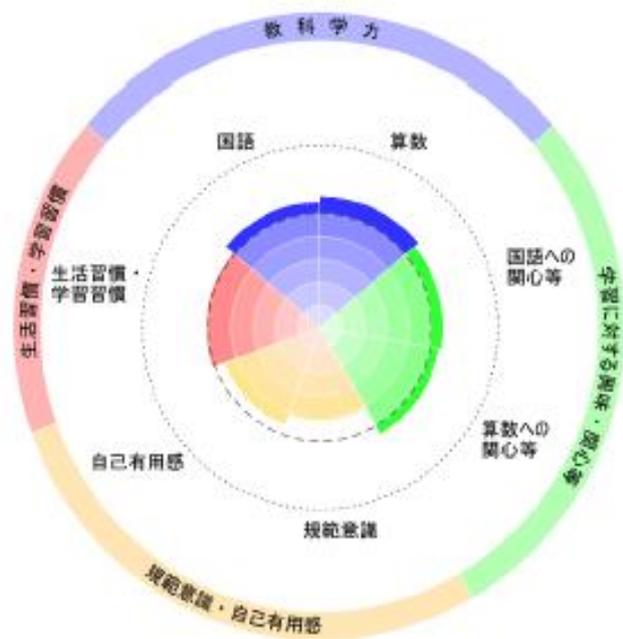
算数では、「数量や図形についての技能」で、平均を9ポイント近く上回っていましたが「数量や図形についての知識・理解」は、ほぼ平均と変わらない値となりました。

同時に行われた児童への質問調査の集計結果を見てみると、「学校の決まりを守っている」「人が困っていたら進んで助ける」の質問に「当てはまる」と答えた児童の全国平均がそれぞれ46.7%、40.4%であるのに対し本校児童は20.0%、24.0%という数字になっており、規範意識がとても低い点が気になります。

学校では、これからも、担任だけでなくたくさんの大人が児童とかかわり、よりきめ細かな学習指導ができるよう努めて参ります。また、集団生活の中で、ルールを守っていくことの大切さも繰り返し伝えていきます。ご家庭でのご協力もよろしくお願いいたします。

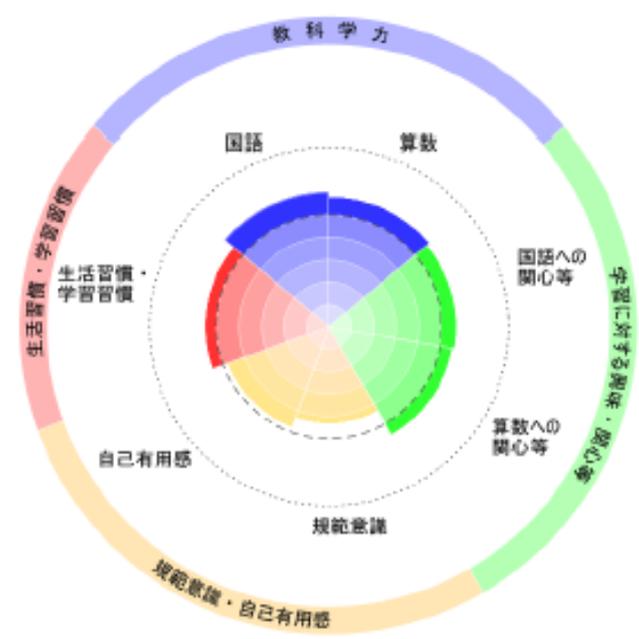
[児童生徒]

児童質問紙(全国基準)



全国平均と比べた本校児童の値

児童質問紙(神奈川県基準)



神奈川県平均と比べた本校児童の値

※円の点線の部分が平均を表しています。